

これがわたしの
愛用品

【電子書籍リーダー】

ジャンルにとらわれず、
溪仁会職員のこだわりの品にクローズUP！

私は若いころより旅が大好きで色々と出掛けた。ただ腰を痛めてしまい歩行が苦痛となった。出掛けられなくなって暇つぶしのつもりで始めた読書にのめり込んでしまった。次々と買い集めた本は狭い我が家の空間を圧迫するようになり家人の^{ひんしゆく}輦蹙を買ってしまった。困っていた時に友人が当時はまだ他に類似品が無かったアマゾンの「Kindle」という電子書籍リーダーを教えてくれた。機能は本当に読書のみであるが適度な小ささで文字の大きさも自由に変えられる。また出先で一冊の本を読み終えたときも何処でも簡単に次をダウンロードできる。小さな機械であるが記憶容量は文庫本1000冊を優に超える。毎日かなりの時間を本と暮らす私には無二の友である。



コミュニティホーム八雲
施設長

またのじゅん
俣野 順

